

師匠も走るほど忙しいという師走。

7日には冬の万葉園へ。

園内の古風な植物を愛で、陽の光に映える紅葉に目を輝かせます。

足の悪い方もがんばって斜面の上まで登りましたよ！



さて、「年末行事を楽しむ」という今月の目標。

クリスマス会忘年会と餅つき、そしておせち料理づくりという3大イベントが控える矢先に子どもがコロナに感染し、私も1週間の自宅療養に。

せっかくクリスマス会ではサンタガールの一員として「ダンスホール」を踊ることにし、みんなで練習していたのに…。そして吾も紅劇団を結成し、サクソとトランペットの演奏を背景に職員が扮する寸劇「太陽にほえろ」を企画し、小道具や衣装をそろえていたのに…。

目の前が真っ暗でした。

が、そこは信頼する吾も紅メンバーたち。

オンラインでの指示に従って席順や当日の日程を把握し、それぞれ分担して的確に動いてくれました。プレゼントを用意してくれたのはOさん。手作りのバッグやカチューシャなど、今までにない豪華な贈り物になりました！当日クッキーまで焼いてきてくれ、会に出られなかった私の分まで取っておいてくれる優しさ…

私の代わりに司会進行を務めてくれた主任のM君。

当日のご馳走も作ってくれたそうです。

そしてサンタガールズとサンタクロースを務めてくれた若手(?)

職員の皆さん。私抜きの踊り、そしてビンゴ大会をして当たった人から一言ずついただき、プレゼントを渡してくれました。

最後は皆で歌い、ケーキを食べてよい一日になったようです。

(「太陽にほえろ」は演出家の不在により取りやめに…

次回乞うご期待！)





お餅つきは3白の餅をみんなでついて丸めて、あんこをいれて素餅で美味しく頂きました。誰も喉に詰めることなく、ぺろりと食べてお代わりする方もいましたよ！

残った餅はデイの方におすそ分けしたり、近所の保育園に配ったりして余ったものはお正月用に。これで新年のお雑煮やぜんざいがまかなえます。



おせち料理、30～31日にM君が張り切って利用者さんと一緒に作って詰めました。煮しめ、きんとん、黒豆、紅白なますなど。

それにしても責任者となって10数年、年末行事に出ないことがなかったのに…なんだか気が抜けてしまいましたが、滞りなく終わられた行事に、いつの間にか成長した子どもを見るような気分です。親は無くとも子は育つ！

どうぞ来年も笑顔のあふれる良い年になりますように！

